

ビジネスと取引のしくみ	履修年次	2	
	単位	2	
都留 信行	配当期	前	
	授業方法	講義/対面	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>取引の形態は多様であるが、アパレル、外食、化粧品など「業界」によっても違いがある。本授業では、基本的なビジネスと取引のしくみを説明したうえで、主要な「業界」の例をあげながら解説する。業界の特徴に応じて取引形態が多様に分化し、時代とともに変遷している姿を学習することは、将来の職業選択の際にも、新たなビジネスモデルを構築して起業する際にも有効な知識となるはずである。</p> <p>本講義を通じて、日常生活の中で何気なく接している「ビジネスと取引」を意識し、自己学習が促進されることを期待する。</p> <p>なお、資料の提示、授業外のミニレポート、課題レポート等の提出は manaba を利用するため、随時チェックすること。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要な取引形態について理解している。</li> <li>・ 各業種業態の取引構造によってビジネスモデルが構築されていることを理解している。</li> <li>・ 新規ビジネスを立ち上げる際、どのような取引構造が最適か考えることができる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
定期試験、課題提出、授業外学習、授業出席・参画度から総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス	8	EC サイトなどの取引
2	チェーンストアにおける取引	9	企業間のやり取りを支援・促進する取引
3	フランチャイズにおける取引	10	グローバルビジネスにおける取引
4	企業と消費者のやり取りを支援・促進する取引	11	行政との取引
5	自動車メーカーの系列取引	12	個人同士における取引
6	電機産業における製造委託による取引	13	新しい取引形態
7	アパレル業界にみる委託取引と SPA	14	振り返りと総括